

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 サンヨーフーズ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-0006 岡山県笠岡市みの越13番	
本票作成	部署名：設備管理課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	弁当・おにぎり・寿司の製造業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡工場		岡山県笠岡市みの越13番	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                    1    所                    ●車両台数 (②該当の場合)                    台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28 )年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	6,685 t CO <sub>2</sub>	7,049 t CO <sub>2</sub>	6,350 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28 )年度排出量
	①	笠岡工場	7,049 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 28 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	4.9 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産食数 H27年度 57,748,422食 H28年度 60,608,732食	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 28 ) 年度	目標年度
		122.300	116.300	116.200
		t CO <sub>2</sub> /百万食)	t CO <sub>2</sub> /(百万食)	t CO <sub>2</sub> /(百万食)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産食数増加に伴い、水使用量の増加が見込まれ、排水処理場増強工事を2016年9月に実施いたしました。総電力量として62KWになります。削減の取組みとしては蛍光灯のLED変更を継続的に進めています。29年度も夏季空調負荷低減の為、デマンド管理、屋上散水、工場内照明、設備未使用時のブレーカーOFFを実施していきます。

**【推進体制】**

笠岡工場 ○省エネ推進 ○エコアクション21推進	委員長（取締役工場長）－エネルギー管理者－各部署担当者 統括責任者（常務取締役）－委員長（取締役工場長）－各部署担当者
--------------------------------	--

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(株)サンヨーフーズ笠岡工場	(28年度実施分) 業務拡張による増設工事の実施内容 ①2016年9月 第3処理場増強工事 ②2016年6月 差圧冷蔵庫：冷凍機11.0kW1台入替 ③2016年11月 殺菌リーリン2：冷凍機2.4kW1台入替 ④2016年11月 ゴミ庫冷蔵庫：冷凍機2.0kW1台入替 ⑤LED照明設備：730本取替(HF型蛍光灯よりLED蛍光灯へ取替)  (節電取組) ①夏季空調負荷低減の為に室外機よしずの設置、屋上散水の実施 ②工場内照明、設備の未使用時はブレーカOFFを実施  (今後実施予定分) 老朽化した空調設備、冷蔵設備、給排気設備の入れ換え ①2017年8月 セイロ、蒸気室系統排気ファン入替工事予定

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

25年度よりBEMS(エネルギー管理システム)導入。業務拡大の中、省エネ(CO2)の削減に向け継続運用を行います。
---